

メディア掲載情報

| | |
|------|-----------|
| 媒体名 | 建材Navi |
| 掲載号 | 2010年10月号 |
| 掲載日 | |
| 掲載内容 | カキネオ記事 |

【環境・健康建材コーナー】

カツデンアーキテック

小規模分譲地の外構プランに統一感と個性を両立させるトータルデザインエクステリア『KAKI-NEO』（カキネオ）9月新発売

住まいの階段のトップメーカーとして知られるカツデンアーキテック（坂田清茂社長、東京都台東区、電話03-5812-2295）は、独創的なデザイン力・高度な加工技術力を住宅用エクステリアに応用した、トータルデザインエクステリア『KAKI-NEO』（カキネオ）を新開発、9月1日販売を開始した。

『KAKI-NEO』は、「機能門扉」・「フェンス」・「サイクルスタンド」の3アイテムで構成され、シンプルなスタイルの外構プランを実現する。とりわけ区画全体の統一感と、一戸一戸に個性を出したいとの相反するニーズを両立させたことが大きなセールスポイント。4～5棟の小規模分譲地の外構プランに最適な新たなエクステリア提案といえる。

外形寸法が同じようにデザインされた「機能門扉」と「フェンス」が、道路と敷地にゆるやかな「垣根」として境界を設けることで、分譲地の景観に統一感をもたせることが可能。

バイブレーション仕上げの4mm厚アルミ板と8mm厚のポリカーボネート板、再生木材の3種類の素材を用意
一方、3アイテムに、バイブ



レーション仕上げで高級感を醸し出した4mm厚のアルミニウム板と、透明感ある8mm厚のポリカーボネート板、再生木の3つの素材が用意されている。それぞれのライフスタイルにあった素材を選択し各戸の個性を表現することができる。

『KAKI-NEO』は、3アイテムとも、ワンサイズ・同一価格で設定されており、ユーザーは好みの素材と、必要なアイテムを選ぶだけで外構プランのトータルコーディネートを実現することができる。

「機能門柱」は、表札・ポスト・照明・インターホンの組み込みが可能。1基の設計価格（運賃・施工費・打合せ諸経費除く）は、サイクルスタンド税込4万4100円、フェンス4万9350円、機能門柱19万6350円の設定。

TOEX

建築基準法対応の高品位なフォルムのアルミ製駐輪場「アーラインサイクルポートAR-A型」



TOEX（福田功社長）は、フラットで直線的なフォルムのアルミ製駐輪場「アーラインサイクルポートAR-A型」を10月新発売した。

建築基準法に対応する強度と性能をもち、駅周辺の放置自転車対策などに有効なパブリックスペース向けのサイクルポートとして浸透をはかる。

駅前広場や大型商業施設などの調和を意識した高品位なフォルム、細部まで目を向けたデザイン性が大きなセールスポイント。

スリムな2本柱仕様の〈標準柱〉にくわえて、柱に番号やカラー表示できる「サイン柱」、木目調シートのラッピング形材を使用した「木目調柱」、「スパンデル柱」などの〈デザイン柱〉を品揃えする。そのほかにもチェーンロックボール（輪止め）、LED照明などのオプションを用意する。参考価格は、単独タイプ・標準柱・ポリカーボネート屋根・間口13094mm×奥行2200、4台収容で44万6250円から。

